

DXを推進する「映像 AI サービス」の提供開始について

東日本電信電話株式会社(以下、「NTT 東日本」)は、地域の様々な分野の社会課題解決に向け、NTT 東日本グループの総合力を活かして地域のお客さまの DX をサポートする取り組みを推進しております。

この度、当社が REIWA プロジェクト^{※1}で推進する地域活性化を支えるネットワークを活用し、お客さまのカメラにて AI 解析が利用できる「映像 AI サービス」を中心とした DX ソリューションを、REIWA プロジェクトの一環として、2022年2月28日(月)より提供いたします。

※1: REIWA プロジェクトとは、NTT 東日本のさまざまなアセットを活用して地域活性化を推進するプロジェクトです。地域の情報を地域エッジで効率的に収集・分析し、それらをセキュアに流通させることで、地域社会全体でデータを共有・活用し、さまざまな分野における地域活性化を目指しています。

1. 提供の背景と目的

労働力人口の減少による人手不足や感染症拡大等の影響により、多くの企業は ICT を活用した業務効率化や生産性向上が求められており、実際に地域のお客さまやパートナー企業さまからは、現場の DX 化への取り組みについて多くのご相談をいただいております。

その中で、お客さまの DX を支える重要なソリューションとして特に注目されているのが映像解析であり、昨今では AI 技術の発展により様々な場面での活用が増加しております。

NTT 東日本では、以前よりネットワークサービスで培ってきた技術力や運用ノウハウを、AI や IoT などの新しい技術に応用したサービスを提供することで、社会課題の解決に取り組んでまいりましたが、上記の背景を踏まえ、よりお客さまの DX 化を加速させるべく、「映像 AI サービス」を用い、データの見える化や詳細な AI 分析に加え、具体的なアクションプランの策定やお客さまへの運用定着までを一貫して支援いたします。

2. サービス概要

■映像 AI サービス「人流計測 AI」「接客支援 AI」について

(1) 特長

お客さまが設置しているネットワークカメラで施設、飲食店・小売店等の店舗内を撮影することで、撮影データが当社閉域ネットワークを通じセキュアに伝送され、通信ビルに設置した GPU サーバにて AI が映像を解析します。主に「人流計測 AI」では、施設や店舗への来店者数のカウントや来店者の属性分析な

ど複数機能により情報を見える化し、「接客支援 AI」では、「AI ガードマン」^{※2}の機能を拡充し、来店者の行動から、万引きまたは購買の予兆を検知し、従業員のスマートフォンのアプリに通知します。

解析結果はお客様専用の画面に表示させることができ、CSV 出力にも対応しているため、インターネットを通じ、いつでも・どこからでも確認することができるようになります。

また、当社通信ビル内に AI 基盤を構築し、オンプレミス型のリアルタイムなデータ解析というメリットとクラウド型サービスのメリットである、導入・運用のしやすさの両面を兼ね備えることで、お客様環境への物理的なサーバが不要となり、使いたいサービスを安価で簡易的に利用開始いただけます。今後、本サービスの適用に加え、様々な業界向けのプランを順次展開をしていく予定です。

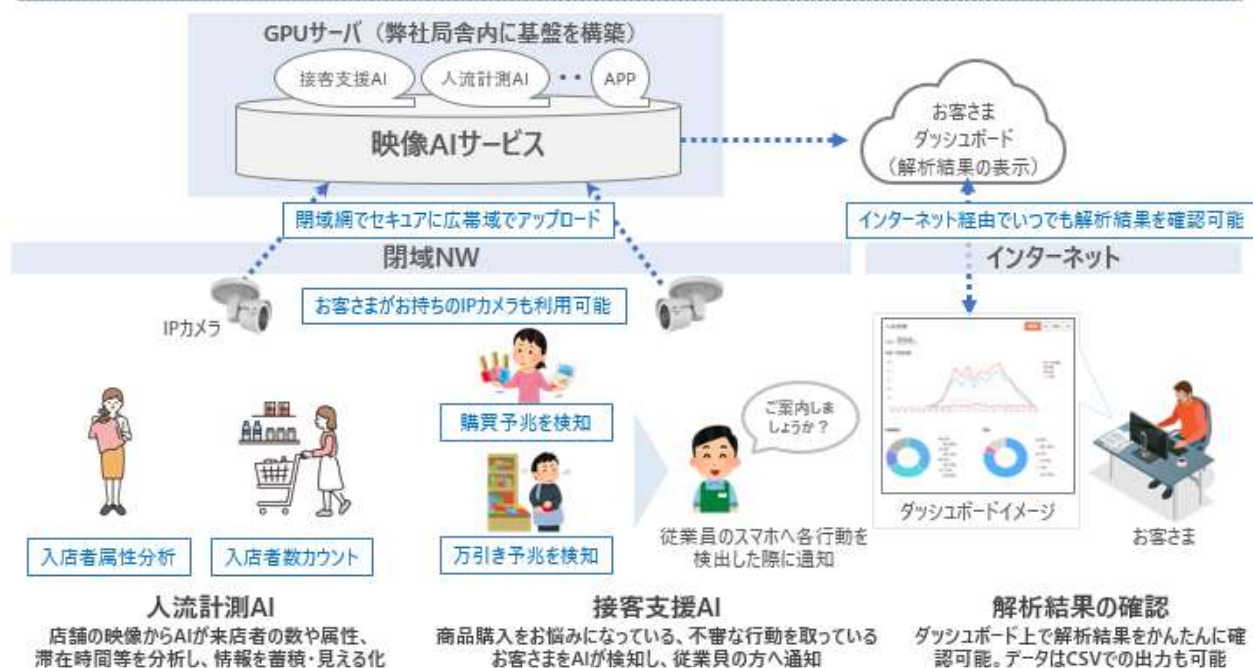
※2: 2018 年 5 月 28 日 報道発表「万引き防止 AI サービス「AI ガードマン」の提供について」

URL: https://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20180528_01.html

映像AIサービスの提供イメージ

NTT東日本の映像AIサービスの特徴

- | | | |
|--|---|---|
| <p>POINT 01 簡単導入
お客様店舗内へのサーバ設置不要
カメラとネットワーク接続で利用開始！</p> | <p>POINT 02 セキュア
お客様の映像データは閉域NWを通じ、
セキュアに伝送され、AIが解析！</p> | <p>POINT 03 ワンストップ提供
ネットワーク～カメラ～AI機能まで、
NTT東日本から一元的に提供可能</p> |
|--|---|---|



(2) 提供条件等

弊社営業担当者へお問い合わせください。

(3) 提供開始日

2022年2月28日(金)

※参考資料「提供機能一覧」

3. 「映像 AI サービス」を支える「DX メニュー」について

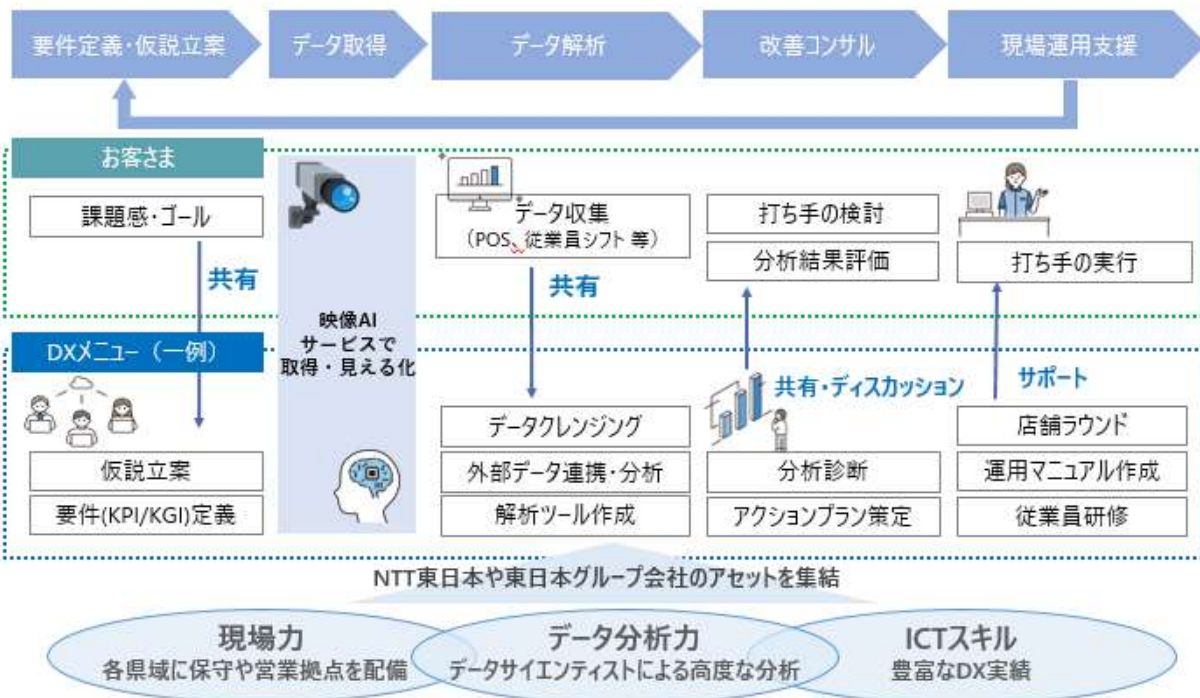
「映像 AI サービス」と合わせて、課題抽出からデータ取得による見える化、分析～運用サポートまで DX の様々なフェーズに対応した「DX メニュー」を NTT 東日本グループ各社と連携し、提供していきます。

NTT 東日本のアセットである「現場力」、「データ分析力」、「ICT スキル」や当社グループのアセットを活用し、お客さまのご要望や状況にあわせてご利用いただくことが可能です。必要なメニューを的確にコンサルすることで、稼働やコストを抑え、お客さまの DX の推進をサポートいたします。

本メニューはお客さまに応じて、必要なメニューをご準備することから、詳しくは弊社営業担当者までお問い合わせください。

DXソリューションの提供イメージ

お客さまのお悩みや課題をお聞きしながら、仮設立案、データ取得を実施し、解析結果を基にした業務改善のお手伝いやその後の運用定着まで一貫してDX推進をサポートいたします



4. ビジネス共創パートナーさまの募集について

NTT東日本では、今後も様々なソリューションを展開し、お客さまの業務 DX への対応を支援していくにあたり、以下の通り新たなサービスの共創へ共に取り組むパートナー企業さまを募集します。

■「映像 AI サービス」における OEM パートナーの募集

自社ブランドでの提供を希望するパートナー企業さまに、本サービスを OEM で提供します。パートナー企業さまは、自社サービスと映像解析 AI サービスを組み合わせ、新しいサービスを提供することが可能となり、お客さまにとっては、パートナー企業さまより様々なサービスを一元的に契約・購入できる等、より利便性が向上します。また、設置工事などデリバリーについても一元的に NTT 東日本にて提供いたします。

■GPU サーバの IaaS 提供を希望されるパートナー企業さまの募集

映像解析 AI サービスを提供されている事業者さまへ、GPU as a Service の提供を予定しております。この GPUaaS は映像解析の推論処理に特化した IaaS サービスで、エンドユーザ様へのサービス提供において最適なコンピューティングパワーと自動化されたアプリケーションのデプロイを提供します。加えて、エンドユーザ様拠点のカメラのキャリブレーションやネットワーク接続も NTT 東日本にアウトソースしていただけるサービスです。

この GPUaaS をお選びいただくことでシステムインフラの維持やサービスデリバリーの負荷から解放され、AI サービスの開発に注力いただくことが可能になります。

5. お申し込み・お問合せ先

- ① NTT 東日本 ビジネス開発本部 第四部門 コラボレーション推進担当

MAIL : collabo-31-gm@east.ntt.co.jp

または、お客さまを担当する弊社営業担当者に直接ご連絡ください

- ② ホームページからのお申し込み・お問い合わせ

URL : https://business.ntt-east.co.jp/content/onsight_dx/

【報道機関からのお問い合わせ先】

NTT 東日本 経営企画部 広報室 報道担当

MAIL : houdou-gm@east.ntt.co.jp

【参考資料】提供機能一覧

サービス名	提供機能	機能詳細
人流計測AI	入店者数カウント	あらかじめ設定した方向の通行者を検出・カウント
	入店率分析	出入口等に設置したカメラで店舗前の歩行者数と入店数をカウントし入店率を分析
	入店者属性分析	対象カメラの指定範囲内に入った人物を属性データ（年齢・性別）を取得
	店内人数カウント	出入口等に設置したカメラで入場者・退場者を検出・カウントし滞在者数を計測
	エリア内人数カウント	カメラに映るエリア内に滞在している人物を検出し、リアルタイムの人数をカウント
	混雑分析・アラート	指定エリア内に滞在する人数が設定人数以上になるとURL・メール通知
	滞在時間分析・アラート	指定エリア内に指定した時間以上滞在している人物を検出した場合、URL・メール通知
	侵入検知・アラート	指定エリア内に侵入する人物を検出し、URL・メール通知
	ヒートマップ	時間帯ごとの人物の滞在時間・通行回数をヒートマップ化
	店内混雑状況WEB表示	店内人数をカウントし、設定した人数に応じて混雑状況を表示
	エリア内混雑状況WEB表示	エリア内人数をカウントし、設定した人数に応じて空席満席を表示
接客支援AI	不審行動・購買行動検知	店内の顧客の行動を解析し、万引きまたは購買が予想される場合にスマホアプリに通知
東西接続オプション		カメラ設置場所が西日本エリアの場合の接続料

※カメラ1台あたりの提供料金。人流計測AIのアプリ利用料は、複数機能利用時は利用する機能ごとにアプリ利用料が発生。